

# 主要事業評価シート(第2次実施計画/R1・2・3年度)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	上下水道部
	19010	亀山・関テクノヒルズ工業用水道整備事業	課名	上水道課 上水道工務G
	施策の大綱	03:交通拠点性を生かした都市活力の向上	財務科目	12:工業用水道公営企業会計
	基本施策	01:企業活動の促進・働く場の充実		資1:資本的支出
	施策の方向	01:持続可能な産業構造の構築		01:建設改良費
戦略プロジェクト	-	01:施設費		
事業予定期間	R 1 ~ R 3 年度	主な根拠法令要綱等	工業用水道事業法	

② 目的・概要	対象	亀山・関テクノヒルズ進出企業
	目的	亀山・関テクノヒルズ内に工業用水道を整備することで、新たに進出する企業が必要な事業活動を展開することができる環境を整える。
概要	工業用配水施設、給水施設及び量水装置の工事を施工する。	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画	○配水施設工事 L=665m ○給水施設工事 2社	○量水装置 1社	○量水装置 1社	
	年度実績	○配水施設工事 L=677m ○給水施設工事2社	○量水装置 1社【令和3年度へ繰越】	○量水装置 1社	
事業の計画・実績	計画額	事業費	74,400千円	11,000千円	5,600千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他	74,400千円		
	予算額	事業費	73,000千円	1,000千円	10,000千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他	73,000千円		
	決算額	事業費 ①	70,751千円	0千円	9,350千円
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他	70,751千円		
人件費	総人件費 ②	1,570千円	784千円	790千円	
	一般職員	1,570千円	784千円	790千円	
	所要人員	0.20	0.10	0.10	
	会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円	
	総コスト(①+②)	72,321千円	784千円	10,140千円	
受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%		

			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
④ 指標	①	名称 給水企業数	計画値	0	1	1
			実績値	0	0	1
			単位	社	社	社
	②	名称	計画値			
			実績値			
			単位			
	③	名称	計画値			
			実績値			
			単位			

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 企業と積極的な工程調整を図り適切な給水開始時期に合わせて、量水装置の工事を実施する必要がある。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 企業側の適切な給水開始時に合わせられるよう工程調整を図った。

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 量水装置工事について、令和2年度からの繰越工事を完了した。また、令和3年度予定分については、企業側が求める給水開始時に合わせられるよう工程調整により令和4年度の実施に変更した。	B まずまず実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 令和2年度からの繰越工事については、量水装置の取付工事により、企業の事業活動に合わせた給水開始ができた。また、令和3年度予定分を令和4年度施工としたことで、令和5年度事業開始に合わせた量水装置の取付ができる。	B まずまず成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 企業と積極的な工程調整を図り適切な給水開始時期に合わせて、量水装置の工事を実施する必要がある。	次期実施計画への方向性 <input type="checkbox"/> 継続（拡大） <input type="checkbox"/> 継続（現状維持） <input type="checkbox"/> 継続（縮小） <input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> その他  【その他の場合、その内容を記載】 企業誘致に伴う量水装置設置工事として令和4年度に実施予定
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 企業側の適切な給水開始時に合わせられるよう調整を図り、量水装置工事が企業側の建設工事に支障とならないよう工程調整を図る。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 工事が円滑に進むことで、企業の事業活動が順調に展開することができる環境整備が整えられる。	
対応時期		企業側の給水開始時	

【1次評価者】	上下水道部 上水道課 上水道工務グループリーダー 高沢 直
【最終評価者】	上下水道部 上水道課長 鳥喰 教義

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	/	/	A	C	B
	成果	/	/	A	C	B

■令和3年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		10,000 千円
内訳	令和2年度からの繰越額	10,000 千円
	令和3年度の最終予算額	0 千円
	令和4年度への繰越額	千円